

令和4年(2022)年2月22日

庁内環境調整委員会 委員長  
八王子市長 石森 孝志 様

八王子市役所環境マネジメントシステム監査チーム  
主任監査員 金子 孝  
副主任監査員 石井 正光  
副主任監査員 江崎 美枝子

## 八王子市役所環境マネジメントシステム監査 報告書

令和3年度八王子市役所環境マネジメントシステム(以下、「H-EMS」という。)の監査結果について、以下のとおり報告いたします。

### 1 監査の形式

#### (1)内部監査(書面による自己点検)

各所管の環境推進員が自己点検シートを使用し、H-EMS に対する取組状況の自己点検を行う。

#### (2)集合監査

環境推進監督者より、対面で、H-EMS に対する取組状況について聞き取りを行う。

#### (3)現場監査

現地にて H-EMS が適正に運用されているかを確認する。

### 2 監査日程

(1)内部監査:点検期間 令和3年7月13～21日

(2)集合監査:令和3年8月4・5日

計2日間

(3)現場監査:令和3年10月25～29日

計5日間

### 3 監査対象

(1)内部監査:全所管及び全施設

(2)集合監査:総務部、生活安全部、市民部、産業振興部、拠点整備部、まちなみ整備部、  
監査事務局、議会事務局、学校教育部、図書館部 全10部局

(3)現場監査:総務部(総務課、職員課)、生活安全部(防災課、防犯課)、市民部(市民生活課、市民課、館事務所)、産業振興部(産業政策課、企業支援課、道の駅「八王子滝山」)、拠点整備部(市街地整備課、区画整理課)、まちなみ整備部(住宅政策課、長池公園)、監査事務局(監査事務局)、議会事務局(庶務調査課、議事課)、学校教育部(いずみの森義務教育学校、学校給食センター元八王子)、

#### 4 監査チーム

市民監査員(環境推進会議委員)15名、市民監査員(地球温暖化防止活動推進員)4名、環境専門家 1名、市職員(八王子市庁内環境調整委員会幹事会委員)14名

#### 5 監査内容

H-EMSでは、八王子市役所エコアクションプランを効果的に推進するため、それぞれの事務事業にあった環境配慮行動の目標を設定し、各所管及び施設で温室効果ガスの削減に取り組んでいる。

この取組について、環境推進監督者・環境推進責任者・環境推進員のそれぞれが役割を認識し、環境配慮行動が着実に実行できているかを確認するため、全所管及び全施設が書面による自己点検を行うとともに、市民監査員が参加した監査チームにより監査を実施した。

#### 6 監査結果

##### (1)全体を通して

平成29年度よりH-EMSがスタートしてからすべての所管に対する監査の実施が一巡し、より効果的な監査を行うために監査方法の見直しを行いました。全所管及び施設の環境推進員がH-EMSに対する取組状況を自己点検し、この自己点検シートを参考に環境推進監督者を集めての集合監査及び、現場での取組を確認する現場監査を実施しました。今年度の監査の結果は、それぞれの部署で、H-EMSハンドブックに記載されている環境配慮への具体的な行動をその部署の実情に合わせて着実に実行しており、概ね良好と評価します。

集合監査では、環境推進監督者としての役割を認識し、職員への周知や目標への取組を管理されていました。また、若手職員は環境意識が高いとの報告もありましたので、さらに環境への取組が進むことを期待しています。他部の状況を把握することで、各部門が刺激しあえると良いと感じました。

現場監査では、使用量実績をきちんと把握し、グラフによる見える化を実施している所管や、環境配慮行動を掲示し意識づけている所管の取組が確認出来ました。しかし、複数の職場でゴミ箱への資源物混入や不要箇所の点灯が見受けられました。取組が習慣化されるよう、自己点検シートやH-EMSハンドブックを使うなどして、職員一人ひとりの意識の向上を図ってください。

多くの所管で紙の再利用に努めていますが、不要な紙を発生させない工夫も必要です。「自分自身が使用前にリセットボタンを押すことで、意図しないミスコピーを確実に防ぐ」という取組を実施している所管がありました。この取組は、どこの所管でも、すぐに行うことができますので、是非取り組んでください。また、複数の所管が事務用品などの物品の共同化・共有化を行い、必要なものだけを購入し、有効に利用していました。これは、事務スペースの確保の観点からも有効だと思います。日々の点検と発想の転換やほんの少しの工夫により、さらに前進した取組を発案できるかもしれません。これからも、環境に対する高い意欲を持って日々の取

組を継続してください。

なお、自己点検シートによれば、その他のエネルギー対策について、23.4%ができていないと回答がありました。「できていない」とした理由は、施設の建設、改修、設備更新時に、太陽光などを利用した室内を快適な状態に保つシステムなどの導入が進んでいないことや、エネルギー使用量の見える化ができていないとのことでした。新たなシステムの導入は難しいこともあります。しかし、エネルギー使用量の見える化は、使用量の削減を意識づけ、課題の把握や改善策の検討、省エネルギーの推進につながりますので、可能な限り導入に努めてください。

## (2) 評価及び監査所見

### ア 集合監査

監査対象部	評価	監査所見
総務部	○	従来の取組(目標設定、点検、紙の使用量、廃棄物、エネルギー使用、環境配慮など)が継続して行われている。情報の電子化は、直近で加速化してきているとのことだが、この効果は今後現れてくると推定する。若手職員の環境意識が高いことは、これからの取組の成長が十分に期待できる。
生活安全部	○	災害時用食料品等をムダにしない工夫や、消防自動車更新時の環境基準適合車導入などに取り組んでいる。 防災・減災事業の中にも環境に配慮した考えを入れている。出前講座の中に既存方式でないオンライン等を導入するなど新たな取組がみられた。
市民部	○	フリーアドレスなどデジタル化の取組、目標値の設定・見直し等に注意を払っていることは評価できる。若手職員の環境意識が高く、問題の共有化に努めている。これからも目標を明確にして取り組んでいただきたい。
産業振興部	○	本庁以外の業務範囲が広い中で環境マネジメントシステムを周知する事は大変だと感じる。施設ではテナント毎に利用が違うため、エネルギー等の使用量のグラフ化は難しいであろうが、見える化への導入に努めていただきたい。また、観光施設でのイベント開催時には、環境に配慮した取組を推進するような内容で市民に参加してもらうことも大事であると思う。
拠点整備部	○	地域開発での LED 化、地域熱供給(都立産業構造センター、医療刑務所跡地)の取組や樹木(みどり)を増やすといった事業を展開している。また、将来の人口減対策として、スマートシティの発想も聞かれ将来に夢が持てる。
まちなみ整備部	◎	各部署において、環境配慮行動が細かくとられている点が良い。多くの部署で幅広く環境対策を実施している。また、住

		宅建設にあたり再生可能エネルギーの導入などを一層進めていただきたい。
監査事務局	○	紙を多く使用するという職場の特長から、紙の使用量削減に取り組んでいることは評価できる。報告書や冊子のデジタル化への取組を行っている。様々な課題があると思うが、更なる紙の削減に努めていただきたい。
議会事務局	◎	議会運営の中で情報を電子化し、連絡を紙からメールへ移行したことは評価できる。職員の意識向上を図り、行動に移すよう指導されている。
学校教育部	◎	学校や施設が多い中で、よく管理されている。ひとつひとつの行動が環境改善につながると意識し、事業を推進している。また、給食残渣のリサイクルや総合の時間に地産地消を取り入れるなど、学校教育と環境教育が結びついた良い取組である。
図書館部	◎	一部照明器具がLED化されていないところもあるが、古い本の市民への譲渡や、リサイクル、公用車の使用を控える、メール等でのやり取りによる紙の使用を削減、CO <sub>2</sub> 測定器の試験的導入による換気の管理など積極的に取り組んでいる。

#### イ 現場監査

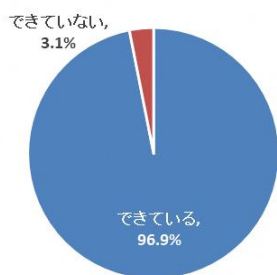
監査対象部	評価	監査所見
総務部 (総務課、職員課)	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気使用量の削減など基本事項は実施されている。</li> <li>・リサイクルBOXなども有効に利用されている。</li> <li>・H-EMS ハンドブックを朝礼などで唱和し職員の意識高揚、啓発を行っている。</li> </ul>
生活安全部 (防災課、防犯課)	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課の目標が「電気使用量1%削減」だが、進行管理が難しいと思う。目標を再検討するか、この目標のままであれば、個人ごとあるいは課ごと、月ごとなどに目標達成のためにどのような取組をするかテーマを考えるなど工夫されると良い。コピー機に紙使用量を数値グラフで掲示していたことは、職場の一人ひとりが取組を確認出来て良い。</li> </ul>
市民部 (市民課、市民生活課、館事務所)	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ、省資源などの基本項目は実施されている。</li> <li>・市民課でのフリーアドレス方式は、スペース確保の面からも今後さらに推進して欲しい。</li> <li>・デジタル化の動きが見られる。共有ホルダーなど有効活用されている。今後も業務の効率化、市民サービス向上のため一層の推進を望みます。館事務所では、不要な紙の再利用の方</li> </ul>

		法として、使用頻度の高い A5 用紙も利用できるよう、コピー機の中にセットするために仕切りを作成するなど工夫していたことがとても良かった。
産業振興部 (産業政策課、企業支援課、道の駅「八王子滝山」)	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業政策課と企業支援課において、事務スペース及び物品購入等の共同化・共有化を行っておりその効果は大きい。</li> <li>・産業振興を担当する部として、市内の企業・資材を活用することを常に念頭に置いてもらいたい。</li> <li>・道の駅「八王子滝山」では環境に配慮した個包装の資材を使用していた。是非継続していただきたい。また、太陽光パネルの設置が可能か検討してほしい(PR 効果も期待できるだろう)。</li> </ul>
拠点整備部 (市街地整備課、区画整理課)	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コピー使用量の見える化を行っている。Z グラフ(物事の推移を見るための折れ線グラフ。)の活用もするとよい</li> <li>・裏面を再利用しているが、なぜそんなに多く不要な紙が発生しているのか、もう一工夫が欲しい。</li> <li>・マンネリ化防止より習慣になるようにとの意識付けがすばらしい。</li> </ul>
まちなみ整備部 (住宅政策課、長池公園)	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長池公園では、松木中学校との課外授業への対応、周辺の学校への出前授業に対してフィールドをうまく利用した環境教育を行っており、とても高く評価できる。SDGs に対する掲示もあり、もう少し大きな文字で説明されていればなお良い。</li> <li>・住宅政策課では、必ず使う前にコピー機のリセットを行うなど、よく考えている。また、プライベート印刷(ユーザー認証)導入により、無駄な印刷が減っている。</li> </ul>
監査事務局 (監査事務局)	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間でのメール活用及び会議へのパソコン持ち込み、情報回覧などのデジタル化によって紙資料の削減に努めている。</li> <li>・各所に取組を指示した掲示があり、効果的に省エネ配慮がなされている。</li> </ul>
議会事務局 (庶務調査課、議事課)	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H-EMS の取組を適切に実施している。</li> <li>・蛍光灯の間引きを行って節電している。</li> <li>・今年度より資料配布の電子タブレットの導入を行っている。</li> </ul>
学校教育部 (いずみの森義務教育学校、学校給食センター元八王子)	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いずみの森義務教育学校では、太陽光発電によりエネルギー削減に努めている。しかし、自然光を確保できるにもかかわらず点灯している箇所があった。窓が多くとられている廊下など、消灯できるところがないか、天気、時間帯ごとに推進員が確認するとよい。</li> <li>・学校給食センター元八王子では、食品ロスがないよう残渣を</li> </ul>

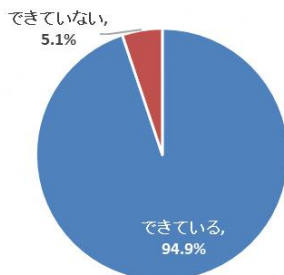
		<p>バイオマスに回しており、資源の有効利用をしている。「もったいない大作戦」で給食を残さず食べようと残菜率を出し、原因を把握し対応されていた。献立表の裏を利用した「はちっこ通信」で地産地消や届くまでの過程などを紹介しており、分かりやすく大変良い。</p>
<p>図書館部 (川口図書館、生涯学習センター図書館)</p>	○	<p>・川口図書館では、紙の使用が多いが、再利用を徹底している。ごみは、自分で持ち帰り、消灯は指差し確認を行う、職員間の連絡はメールを利用するなど省エネ等の取組も概ね良好であった。</p> <p>・生涯学習センター図書館では、各所に取組を指示した掲示があった。職員間の連絡はメールを利用するなど取り組まれている。温度管理上採光の取入れを上手に利用すると良い。</p>

### ウ 内部監査(自己点検)結果

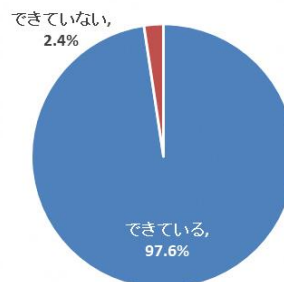
①目標設定と点検



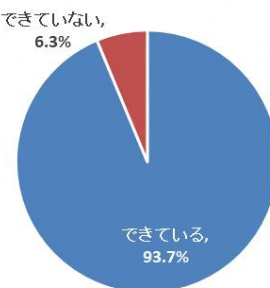
②紙の使用量削減



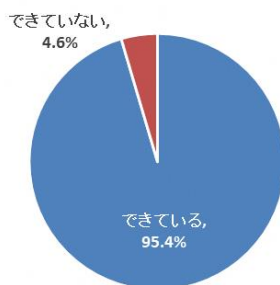
③廃棄物の排出・抑制、資源化の推進



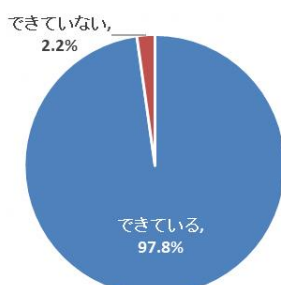
④エネルギー使用量の削減



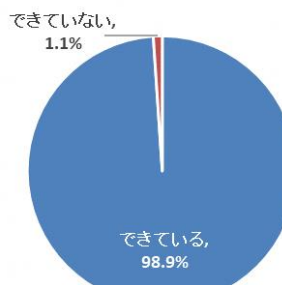
⑤環境に配慮した物品の購入



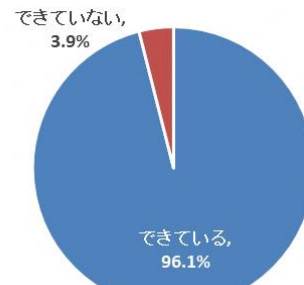
⑥水道使用量の削減



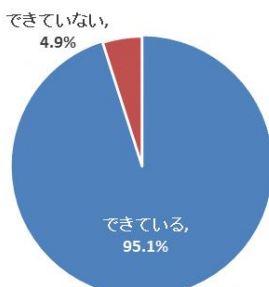
⑦公用車を運転するとき



⑧通勤時の環境配慮



⑨事業者等への環境配慮の要請



⑩その他のエネルギー対策

